

令和元年度 病院事業会計決算の概要

1 営業関係

総収益25億9,486万1千円、総費用25億7,380万4千円で、純利益は2,105万7千円になりました。  
 内容は、次のとおりです。(単位：千円・%)

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減	伸率
医業収益	入院収益	1,590,290	1,576,768	13,522	0.9
	外来収益	555,465	610,907	△ 55,442	△ 9.1
	その他医業収益	141,697	151,477	△ 9,780	△ 6.5
	他会計負担金	193,741	173,749	19,992	11.5
医業外収益	他会計負担金	65,623	62,593	3,030	4.8
	長期前受金戻入	11,155	21,437	△ 10,282	△ 48.0
	その他の他	36,890	30,577	6,313	20.6
	特別利益 (a)	0	397	△ 397	皆減
事業収益 (A)		2,594,861	2,627,905	△ 33,044	△ 1.3
医業費用	給与費 (退職給付引当金繰入額を除く)	1,472,158	1,473,190	△ 1,032	△ 0.1
	退職給付引当金繰入額	51,208	89,027	△ 37,819	△ 42.5
	材料費	279,823	286,123	△ 6,300	△ 2.2
	経費	451,661	445,491	6,170	1.4
	減価償却費	172,710	197,656	△ 24,946	△ 12.6
	資産減耗費	3,835	6,320	△ 2,485	△ 39.3
	研究研修費	25,826	26,825	△ 999	△ 3.7
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	39,820	42,406	△ 2,586	△ 6.1
	貸倒引当金繰入額	7,205	14,060	△ 6,855	△ 48.8
	その他の他	66,095	70,363	△ 4,268	△ 6.1
	特別損失 (b)	3,463	13,593	△ 10,130	△ 74.5
事業費用 (B)		2,573,804	2,665,054	△ 91,250	△ 3.4
当年度経常利益 {(A)-(a)}-{(B)-(b)}		24,520	-	48,473	202.4
当年度経常損失 {(B)-(b)}-{(A)-(a)}		-	23,953		
当年度純利益 (A)-(B)		21,057	-	58,206	156.7
当年度純損失 (B)-(A)		-	37,149		

2 業務関係

本年度の入院患者延数は43,748人で、前年度比5.0%の増加となりました。  
 本年度の外来患者延数は73,938人で、前年度比8.3%の減少となりました。  
 内容は、次のとおりです。

区 分			令和元年度	平成30年度	比較増減	伸率(%)
入院	患者延数	人	43,748	41,662	2,086	5.0
	1日平均患者数	人	120	114	6	5.3
	1日1人平均診療費	円	36,351	37,847	△ 1,496	△ 4.0
外来	患者延数	人	73,938	80,629	△ 6,691	△ 8.3
	1日平均患者数	人	308	330	△ 22	△ 6.7
	1日1人平均診療費	円	7,513	7,577	△ 64	△ 0.8

3 施設整備関係

(1) 三浦市立病院無停電電源装置 (UPS) 用蓄電池更新工事 外2件

4 医療機器等整備関係

(1) ドライレーザーイメージャー 外4件

5 その他

- (1) 累積欠損金 (期末) 8億9,357万2千円
- (2) 医業収益と給与費の割合 61.4% ( 30年度 62.2% )
- (3) 医業収益と薬品費の割合 5.1% ( 30年度 5.4% )
- (4) 一般会計からの繰入金金の状況

(単位：千円・%)

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減	伸率
①	救急医療費	172,833	155,040	17,793	11.5
②	児童手当	4,046	4,508	△ 462	△ 10.2
③	医師確保対策費	16,862	14,201	2,661	18.7
④	研究研修費	2,160	2,387	△ 227	△ 9.5
⑤	共済組合追加費用	5,347	6,616	△ 1,269	△ 19.2
⑥	年金拠出金費用	31,582	25,358	6,224	24.5
⑦	企業債利息	26,534	28,232	△ 1,698	△ 6.0
⑧	企業債元金	114,753	151,042	△ 36,289	△ 24.0
合 計		374,117	387,384	△ 13,267	△ 3.4

令和元年度三浦市病院事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

1	医業収益				
(1)	入院収益	1,590,290,227			
(2)	外来収益	555,464,805			
(3)	その他医業収益	141,696,814			
(4)	他会計負担金	<u>193,741,000</u>	2,481,192,846		
2	医業費用				
(1)	給与費	1,523,366,264			
(2)	材料費	279,823,222			
(3)	経費	451,661,294			
(4)	減価償却費	172,709,259			
(5)	資産減耗費	3,835,160			
(6)	研究研修費	<u>25,825,896</u>	<u>2,457,221,095</u>		
	医業利益				23,971,751
3	医業外収益				
(1)	受取利息配当金	5,574			
(2)	他会計負担金	65,623,000			
(3)	長期前受金戻入	11,154,264			
(4)	その他医業外収益	<u>36,884,376</u>	113,667,214		
4	医業外費用				
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	39,820,392			
(2)	患者外給食材料費	25,810			
(3)	貸倒引当金繰入額	7,205,285			
(4)	雑損	<u>66,068,624</u>	<u>113,120,111</u>	<u>547,103</u>	
	経常利益				24,518,854
5	特別損失				
(1)	過年度損益修正損	<u>3,462,641</u>	<u>3,462,641</u>	<u>△ 3,462,641</u>	
	当年度純利益				21,056,213
	前年度繰越欠損金				<u>914,628,066</u>
	当年度未処理欠損金				<u><u>893,571,853</u></u>

令和元年度三浦市病院事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		34,032,902	
ロ	建物	1,980,777,995		
	建物減価償却累計額	<u>△753,775,965</u>		1,227,002,030
ハ	建物附属設備	1,728,386,153		
	建物附属設備減価償却累計額	<u>△681,457,785</u>		1,046,928,368
ニ	構築物	28,538,421		
	構築物減価償却累計額	<u>△19,406,428</u>		9,131,993
ホ	器械備品	1,277,850,766		
	器械備品減価償却累計額	<u>△988,685,514</u>		289,165,252
ヘ	車両	9,732,619		
	車両減価償却累計額	<u>△8,751,896</u>		980,723
ト	リース資産	4,531,000		
	リース資産減価償却累計額	<u>△4,403,950</u>		127,050
	有形固定資産合計			2,607,368,318
(2)	無形固定資産			
イ	電話加入権		<u>443,100</u>	
	無形固定資産合計			443,100
(3)	投資その他の資産			
イ	長期貸付金	26,300,000		
	貸倒引当金	<u>△16,500,000</u>		9,800,000
	投資その他の資産合計			<u>9,800,000</u>
	固定資産合計			2,617,611,418
2	流動資産			
(1)	現金預金			651,530,885
(2)	未収金			
イ	医療未収金	356,787,938		
	貸倒引当金	<u>△9,183,684</u>		347,604,254
ロ	医療外未収金	73,493,119		
	貸倒引当金	<u>△5,285</u>		73,487,834
ハ	その他の未収金		<u>115,472,796</u>	
	未収金合計			536,564,884
(3)	貯蔵品			9,889,385
(4)	前払費用			1,565,250
(5)	その他流動資産			<u>1,318,430</u>
	流動資産合計			<u>1,200,868,834</u>
	資産合計			<u><u>3,818,480,252</u></u>

(単位：円)

		債 務 の 部	
3	固定負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>2,006,039,393</u>	
	企業債合計		2,006,039,393
(2)	引当金		
	イ 退職給付引当金	<u>171,786,000</u>	
	引当金合計		<u>171,786,000</u>
	固定負債合計		2,177,825,393
4	流動負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>230,348,297</u>	
	企業債合計		230,348,297
(2)	未払金		
	イ 医業未払金	138,116,810	
	ロ 医業外未払金	4,313,333	
	ハ その他未払金	<u>23,222,457</u>	
	未払金合計		165,652,600
(3)	前受金		15,200,000
(4)	引当金		
	イ 賞与引当金	82,150,000	
	ロ 法定福利費引当金	<u>14,988,000</u>	
	引当金合計		97,138,000
(5)	預り金		<u>13,522,576</u>
	流動負債合計		521,861,473
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		
	イ 受贈財産評価額	1,720,452	
	ロ 寄附金	28,395,571	
	ハ 国庫補助金	171,073,378	
	ニ 県補助金	26,024,191	
	ホ 市補助金	<u>64,239,860</u>	
	長期前受金合計		291,453,452
(2)	収益化累計額		<u>△191,712,408</u>
	繰延収益合計		99,741,044
	負債合計		<u><u>2,799,427,910</u></u>
		資 本 の 部	
6	資本金		
(1)	固有資本金		67,852,672
(2)	繰入資本金		<u>1,844,771,523</u>
	資本金合計		1,912,624,195
7	剰余金		
(1)	欠損金		
	イ 当年度未処理欠損金	<u>893,571,853</u>	
	欠損金合計		<u>893,571,853</u>
	剰余金合計		<u>△893,571,853</u>
	資本合計		<u>1,019,052,342</u>
	負債資本合計		<u><u>3,818,480,252</u></u>

## 注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物 10～39年

建物附属設備 6～39年

構築物 10～40年

器械備品 3～20年

車両 4～6年

イ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同一の方法による。

#### (3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、会計基準変更時差異（378,608,131円）については、平成26年度から15年にわたり均等額を費用処理している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

長期貸付金の返還免除による損失に備えるため、貸付対象者の在職期間による返還免除予定相当額を計上している。

また、医業未収金及び医業外未収金の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## 2 キャッシュ・フロー計算書等関連

### 重要な非資金取引

該当なし

## 3 貸借対照表関連

### 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、1,439,061,439円である。

## 4 その他の注記

### 引当金の取崩し

#### ア 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当として20,882,259円を支給するため、退職給付引当金20,882,259円を使用した。

#### イ 賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として210,931,852円を支給するため、賞与引当金78,399,000円を使用した。

#### ウ 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として195,391,414円を支出するため、法定福利費引当金14,323,000円を使用した。

#### エ 貸倒引当金の取崩し

当年度において、奨学貸付金返還免除による損失額として22,700,000円を長期貸付金から減額するため、貸倒引当金22,700,000円を使用した。

令和元年度 三浦市病院事業キャッシュ・フロー計算書  
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	21,056,213
	減価償却費	172,709,259
	固定資産除却費	3,323,175
	引当金の増減額 (△は減少)	42,736,728
	長期前受金戻入額	△11,154,264
	受取利息及び受取配当金	△5,574
	支払利息	39,820,392
	未収金の増減額 (△は増加)	66,897,886
	未払金の増減額 (△は減少)	△159,657,163
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	630,903
	その他流動資産の増減額 (△は増加)	△404,440
	前受金の増減額 (△は減少)	10,927,708
	その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>1,064,641</u>
	小計	187,945,464
	利息及び配当金の受取額	5,574
	利息の支払額	<u>△39,820,392</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	148,130,646
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△23,939,700
	貸付けによる支出	<u>△7,200,000</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,139,700
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	25,600,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△187,477,773
	他会計からの出資による収入	<u>114,753,000</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,124,773
	資金増加額 (又は減少額)	69,866,173
	資金期首残高	<u>581,664,712</u>
	資金期末残高	651,530,885